

役立てよう、もう一度。

アルミ缶からアルミ缶へ。

アルミ缶は何度もアルミ缶として生まれ変わることができます。アルミ缶のリサイクルにご協力ください。

CAN
to
CAN

アルミニウム新地金

アルミの新地金は100%を海外から輸入しています。

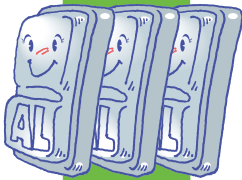


表面にいろいろな飲み物の印刷がされます。



うすい板にしてアルミ缶にします。

再生アルミを利用する時、必要なエネルギーは、新地金にくらべて約**97%も節約**できます。



とかしたアルミニウムをかたまりにします。(再生地金)



約700°C以上の高温でアルミ缶をとかします。



集められたアルミ缶の表面の塗料、フィルムなどを取りのぞきます。

こうして何回も

アルミ缶はアルミ缶に

生まれ変わります。



スーパーマーケットなどのお店、自動販売機で売られます。

アルミ缶
リサイクル
3つの方法



分別収集



拠点回収



集団回収



集められたアルミ缶を回収業者の人が再生工場に運びます。



アルミ缶リサイクル協会

〒104 東京都中央区銀座 4-2-15 塚本素山ビル 6 階
0061 ☎03-6228-7764(代表) FAX.03-6228-7769
<http://www.alumi-can.or.jp>



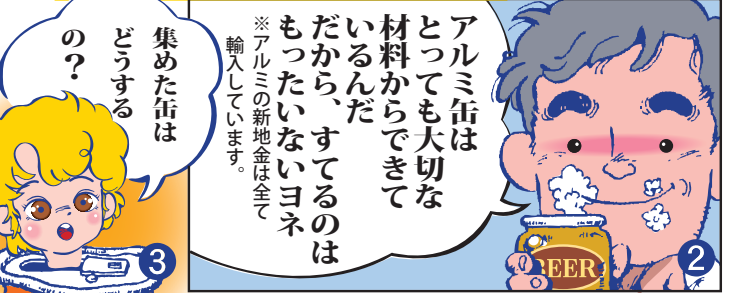
※日本国内で、年間約 30 万トンのアルミ缶が再生利用されています。
これは、全国一般家庭の使用電力量の概ね 15 日分の節約になります。

役立てよう、もう一度。 アルミ缶リサイクル

原作/JACRA
作/はやと



アルミ地金とはアルミのかたまりのことです。また、再生地金とはリサイクルにより作られたものです。



アルミ缶回収協力者表彰について

当協会では、毎年アルミ缶回収協力者の優秀者を表彰しています。
・小・中学校 6月～7月下旬
・一般 10月～11月下旬
に募集しています。
詳しくは、アルミ缶リサイクル協会ホームページをご覧ください。

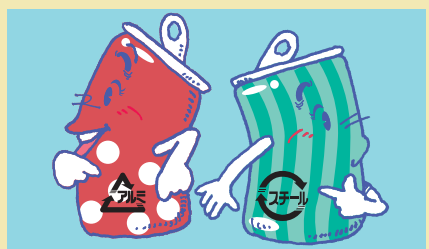
アルミ缶リサイクル

www.alumi-can.or.jp



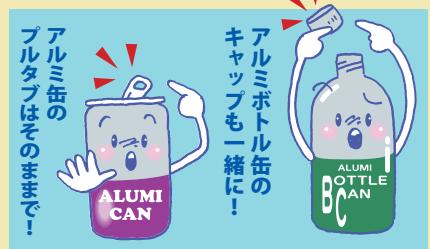
アルミ缶とスチール缶を分けましょう！

アルミ缶とスチール缶は印刷されているマークで、見分けることができます。
磁石があれば、くっつかない缶がアルミ缶です。
スチール缶はくっつきます。
中を軽くすすいで乾かして、軽くつぶしておいてもらえれば、とても助かります。



タブだけ集めるのはやめましょう！

アルミ缶はアルミ缶を丸ごとリサイクルした方が安全で効率的です。
タブを取り外さないでつけたまま回収をお願いします。
ボトル缶のキャップもアルミ製です。
キャップはしめて一緒に回収してください。



●お問い合わせ先



アルミ缶リサイクル協会

〒104 東京都中央区銀座 4-2-15 塚本素山ビル 6 階
☎03-6228-7764 (代表) FAX.03-6228-7769
<http://www.alumi-can.or.jp>

